

2025 年度「大学等の運営を担う職員研修会
(学生の満足度を高めるキャリア支援)」開催の結果報告について

2025 年 12 月 8 日

2025 年 12 月 04 日 (木) にオンライン方式 により「大学等の運営を担う職員研修会(学生の満足度を高めるキャリア支援)を開催し、国・公・私立大学・短期大学職員、合計 24 名の受講をいただきました。

講義 1

安田智宏 (関東学院大学事務局次長 (就職支援担当)) 氏から「ミスマッチ削減のために現場で明日から使えるヒントを見つける」の副題で、ミスマッチ防止に向けて①就職活動を取り巻く状況、②採用活動の早期化、③悪質化するエージェント、④関東学院大学の事例紹介、等の講義が行われた。

引き続き①ミスマッチ防止に向けたグッドプラクティス、②就職活動への AI 活用に関する学生へのアプローチについて、各大学での具体的な事例や意見交換のグループワークが行われた。

グループ発表では、受講生の大学で行われている具体的な事例などの発表が行われた。最後に、企業の現状などを伝えることによりブラック企業に入社する学生が減少した、学生満足度向上、大学経営の観点から就職指導の充実が社会的評価向上につながり学生募集につながる等の講師からまとめの話がありました。

講義終了後に、受講生からのいくつかの質問があり、充実した講義となった。

講義 2

鎌田雅子 (日本経済大学准教授) 氏から「ミスマッチ削減のために正課と正課外教育を融合させることができるか」の副題で、①大学と学生を取り巻く環境、②学生の現状、③事例共有等の講義が行われ、引き続きグループワークが行われた。

特に年齢・世代の違いで、学生の現状のもつ意味合いが異なっている。特に Z 世代では、コミュニケーションメディアについて複数のアカウントを使い分けている。またキャリアの意味についても、従来とは違った意味でも使われている。

グループ発表では、受講生の大学で行われているキャリア教育をマッピングして、自大学の強み・弱みなど具体的な事例と理想形にする方法について発表が行われた。

なお講義の開始前にグループ別懇談会を実施し、名刺交換・自己紹介などを行っていただきました。受講生からはグループワークがスムーズに行えたなどの好意的な意見が多かった。